



平成 20 年 1 月 30 日

各 位

会 社 名：フロイント産業株式会社  
代 表 者 名：代表取締役社長 堀 哲郎  
(JASDAQ コード番号：6312)  
問 合 せ 先：取締役経営管理本部長 白鳥 則生  
電 話：(03) 5908-2611 (代表)

平成 20 年 2 月期業績予想（連結・単独）及び期末配当予想の修正並びに  
子会社の譲渡（追加情報）の修正、特別利益の発生に関するお知らせ

平成 19 年 4 月 13 日の決算発表時に公表いたしました平成 20 年 2 月期（平成 19 年 3 月 1 日～平成 20 年 2 月 29 日）の通期業績予想及び期末配当予想について、及び平成 19 年 12 月 10 日に公表いたしました子会社の譲渡（追加情報）について、下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 20 年 2 月期通期業績予想の修正（平成 19 年 3 月 1 日～平成 20 年 2 月 29 日）

【連結】

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	12,500	900	900	550
今回修正 (B)	13,300	920	950	750
増減額 (B-A)	800	20	50	200
増減率	6.4%	2.2%	5.6%	36.4%
(ご参考：前期の実績) 通期実績 (平成 19 年 2 月期)	11,539	615	640	403

【単独】

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	9,200	700	700	400
今回修正 (B)	9,600	720	750	430
増減額 (B-A)	400	20	50	30
増減率	4.3%	2.9%	7.1%	7.5%
(ご参考：前期の実績) 通期実績 (平成 19 年 2 月期)	8,214	439	481	295

〔修正理由〕

- ・ 単独については、売上計上に際し引渡基準を採用している機械部門において、平成 20 年 1 月 15 日付の第 3 四半期財務・業績の概況の開示時点では売上計上時期が不明確としておりました大型案件の見極めがついたことから、期初の業績予想を上回り当社創業以来最高の売上高・利益を計上する見通しです。
- ・ 連結については、上記のように当社売上高の増加に加えて米国子会社 VECTOR CORPORATION が 4 期連続して創業以来最高の売上高記録を更新、期中に株式譲渡した旧 VPS CORPORATION の株式売却益（特別利益）として約 1 億 60 百万円、海外子会社の税法上の繰越損失に係る繰延税金資産に対し引当てられていた評価性引当金を約 40 百万円取り崩すこととなり、当期純利益は期初の業績予想を大幅に上回る見通しです。

2. 期末配当予想の修正内容

	中間期	期末	年間
前回予想 (平成 19 年 4 月 13 日)	—	20 円 00 銭 (普通配当 10 円 00 銭) (特別配当 10 円 00 銭)	20 円 00 銭 (普通配当 10 円 00 銭) (特別配当 10 円 00 銭)
今回修正予想	—	30 円 00 銭 (普通配当 20 円 00 銭) (特別配当 10 円 00 銭)	30 円 00 銭 (普通配当 20 円 00 銭) (特別配当 10 円 00 銭)
(ご参考：前期の実績) 前期の 1 株当たり配当金実績	—	20 円 00 銭 (普通配当 10 円 00 銭) (特別配当 10 円 00 銭)	20 円 00 銭 (普通配当 10 円 00 銭) (特別配当 10 円 00 銭)

〔期末配当予想の修正理由〕

当社は、株主価値の極大化を経営の最重要課題と位置付けており、まず安定した配当を継続実施し、さらに業績の推移などを踏まえ配当を向上させていくことを基本的な方針としております。

従いまして、当期の業績予想に基づき、1 株当たりの期末配当金を前回予想の 20 円から 30 円に修正し、年間配当予想を 30 円といたします。

なお、配当金の内訳は、普通配当金を 10 円増配し 20 円とし、特別配当金を 10 円加え、計 30 円といたします。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

### 3. 子会社の譲渡（追加情報）の修正

#### 【修正前】

#### 2. 連結業績（通期）に与える影響額

当社の連結業績（通期）に与える影響額は当初軽微と予想しておりましたが、譲渡子会社の通期業績と為替相場により、現時点では関係会社株式売却益として1億円強が計上される見込です。

#### 【修正後】

#### 2. 連結業績（通期）に与える影響額

当社の連結業績（通期）に与える影響額は当初軽微と予想しておりましたが、譲渡子会社の通期業績と為替相場により、現時点では関係会社株式売却益（特別利益）として1億60百万円強が計上される見込です。

#### 〔修正理由〕

譲渡子会社の通期業績の見通しが立ったこと及び為替相場が確定いたしましたことにより、1億円強から約1億60百万円に計上額を変更する予定であります。

以上